

平成16年5月20日 NO.04007

各 位

東京都港区港南1-8-35

**コクヨ株式会社**

TEL;03-3474-6324

FAX;03-3474-6325

～ビジネス電子文書流通・公証のASPサービス～

**「@Tovas(あっととばす)」サービス開始**

～安価、安全、トレーサブルに、FAXやメールで送信～

コクヨ株式会社(本社;大阪市 社長;黒田章裕)は、パソコンやシステムで作成したビジネス文書やデータをインターネット上で安価、安全にFAXやメールで送信できるASP(アプリケーションサービスプロバイダ)サービス「@Tovas(あっととばす)」を7月7日から開始します。

近年、ビジネスのコンピュータ化・ネットワーク化が急速に進み、企業の実務担当者においては「メールサーバの容量制限により大容量ファイルが送受信できない」「文書によってFAXする場合、プリントアウトしなければならない」「ウィルスに気付かずデータをメールで送付して、相手を感染させてしまった」などの問題が発生しています。

「@Tovas」は、このような電子化されたビジネス文書・データ流通における日常業務のコストとリスクを軽減し、同時にシステム間データ連携を簡便に実現できるASPサービスです。

専用クライアントソフトを使って、受信者と受信形式を指定して文書やデータをインターネット上のセキュアなサーバに登録するだけで、送信が実行されるだけでなく、全ての送信履歴をトレーサブルに管理・保証することも可能で、配信完了、エラー、送達確認などの記録を送信者に提供することができます。また、企業間でのデータ交換に際して、「@Tovas」を導入することにより、人件費・通信費・システム関連費等、およそ30%のコストダウンが可能となります。これにより「@Tovas」は今後のネットワーク社会における、より安全で確実なビジネス文書・データ流通の実現に貢献します。

サービス内容は以下の3フェーズで展開していきます。

フェーズ1は、インターネットFAX送信、大容量ファイル送信を中心とした一方向の「データ送信サービス」です。FAXの場合は即時に相手先へ、ファイル送信の場合はウィルスチェックにより安全を確認した上で、ファイルのある場所を示すURLリンク付きメールを送信者名で送信します。

フェーズ2では、電子フォームライブラリーの提供による双方向の「データ変換・交換サービス」を提供します。既存システムのデータや任意のフォームで作られた帳票などを、受信者の求めるデータ形式やフォームに変換して届けることができます。「@Tovas」では、対象データを専用モジュールを使ってXML・SOAP化することで、サーバ上の様々な機能が利用できる様になり、他社のアプリケーションソフト、WEBサービスとのデータ連携・接続が可能になります。

フェーズ3においては、「電子公証、認証サービスとの接続サービス」により、電子文書・データの原本性保証を提供します。一連の電子文書・データ流通の履歴を第三者認証機関を経由して証明することにより、「送達事実の正当性」と同時に他人による「盗聴」「改ざん」「なりすまし」を防止します。

利用料金は、企業規模に応じた利用アカウント発行料金(初回のみ)、月額保守運用料金、利用従量料金で構成され、20名で利用される場合、利用アカウント発行料金50,000円、月額保守運用料金10,000円、利用従量料金はFAX1枚20円程度、ファイル送信は無料から提供する予定です。

今後は大手企業・各部署単位での導入や中小企業に対する提案及び電子政府・電子自治体にむけてのサービスを展開し、平成18年度には10億円の売上を目指します。

なお、「@Tovas」のシステム構築にあたっては、株式会社シナジー・インキュベート、株式会社日本電子公証機構、ゼッタテクノロジー株式会社、日本電子計算株式会社、株式会社トランザクト、トレンドマイクロ株式会社と業務提携しました。また、販売にあたってはコクヨビジネスサービス株式会社、株式会社インテック等を通じサービス展開していきます。

サービス開始日; 平成16年7月7日

## 「@Tovas」サービスの概要

### 1. インターネットFAX送信、大容量ファイル送信を中心とした一方向の「データ送信サービス」

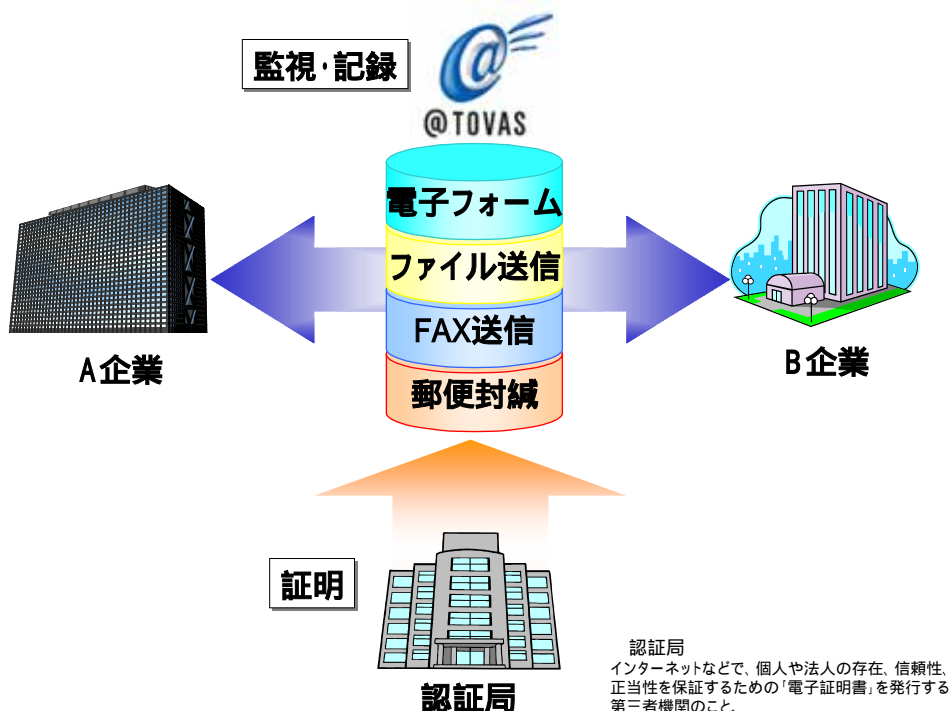
契約者が専用クライアントソフトをダウンロードし、ファイルを添付して送信登録すると、暗号化されたインターネット回線で「@Tovas」サーバに登録されます。FAXの場合はファイル内容が即時に相手先FAXへファインモードで送信され、メール送信の場合はウイルスチェックにより安全を確認した上で、ファイルのある場所を示すURLリンク付メールを送信者名で送付します。受信者はダウンロードサイトで正確な日時、送信者・ファイル名・形式・容量が確認でき、任意に取得することができます。また、同時に「@Tovas」サーバではそれらの送信状態を常に監視し、配信完了、エラー、到達確認などの記録を送信者に提供することができます。

### 2. XML電子フォームライブラリーの提供とシステム接続による双方向の「データ変換・交換サービス」

見積書や請求書など、用途に応じたフォームを予めライブラリーに登録しておくことで、既存システムのデータや任意のフォームで作られた帳票などを、受信者の求めるデータ形式やフォームに変換して届けることができます。「@Tovas」サーバ及び専用クライアントモジュールは対象となる交換情報を自動的にXML化し、SOAPベースのメッセージでやり取りする仕組みになっています。この仕組みと公開予定の「@Tovas」プロトコル規約に基づき、様々なクライアントソフトとの連携、WEBサービスへの接続が簡単に行え、高い拡張性が実現されます。

### 3. 「電子公証、認証サービスとの接続サービス」

電子文書の原本性保証を提供するサービスです。一連の電子文書流通の履歴を第三者認証機関を経由して証明することにより、他人による「盗聴」「改ざん」「なりすまし」を防止し、ネットワーク社会におけるより安全で確かな情報のやり取りを行うことが可能となります。



## 「@Tovas」サービスの仕様

### 1. 専用クライアントソフトウェア「@Tovasクライアントver1.0」

ドラッグドロップ・追加された対象データを、専用アドレス帳から宛先指定し(無制限可能)、TIFFやXML化するソフトウェア。MS - Office系ソフトから自動的にデータ取得を行うモジュールなども既に開発済みです。

### 2. 「@Tovas」サーバソフトウェア

専用クライアントソフトウェアからXML化されたデータをSOAP形式で受取り、送信者指示通りに変換・送信するサーバ機構。暗号化やウイルスチェックも行い、送受信データのハッシュを生成、履歴のトレーサビリティを管理しています。後述プロトコル規約に基づくあらゆるデータの受け入れ・接続が可能であり、同管理内容を第三者認証機関で証明する機能も装備しています。

### 3. ファイルダウンロード専用WEBサイト

ファイルダウンロード専用WEBサイトをユーザー独自にカスタマイズすることが可能となっています。これにより、受信者へ安心感を与えるだけでなく、自社のPR広告などを掲示することによって、新たなコミュニケーションツールとして使用できます。

### 4. プロトコル規約書

「@Tovas」サーバへ接続するルールを記述したプロトコル規約書を公開予定。このプロトコル規約書を用いて、既存のクライアントソフトとの連携や自社システムからの「@Tovas」の利用が可能となり、汎用性の高いサービスへ拡張していく予定です。

### 5. 動作環境

- 対応機種; 日本語Microsoft Windows98SE / Me / 2000Professional(SP2) / XPを  
搭載したパーソナルコンピュータ  
ブラウザ; Internet Explorer5.5(SP2)以降  
必要メモリ; 32MB(64MB以上を推奨)  
インストールに必要なハードディスクの空き容量; 約30MB  
接続環境; インターネット回線(ADSL1.5M以上推奨)、  
携帯電話・フリーメールを除くe-mailアドレス  
サポート; インターネット上での提供となります

「@Tovas」サービスは7月7日から開催される「第13回ソフトウェア開発環境展」で公開されます。

なお、本発表に際し、パートナー様各社からエンドース(別紙参照)を頂戴しています。(50音順)

#### <システム構築パートナー>

株式会社シナジー・インキュベート  
セッタテクノロジー株式会社  
株式会社トランザクト  
トレンドマイクロ株式会社  
日本電子計算株式会社  
株式会社日本電子公証機構

#### <販売パートナー>

株式会社インテック

ユーザー問合わせ先は、  
次の電話番号あるいはホームページアドレスをご掲載下さい。

コクヨお客様相談室; 0120 - 201594  
@Tovasホームページ; <http://www.attovas.com>  
お問い合わせ e-mail; [info@attovas.com](mailto:info@attovas.com)

報道に関するお問い合わせ先は次の通りです。  
コクヨグループ広報担当(東京) TEL03 - 3474 - 6324 (大矢、平岩)

【別紙】

今回の発表にあたり、パートナー様各社より、以下の通りエンドースを頂戴しました。  
(50音順 / 敬称略)

<システム構築パートナー>

株式会社シナジー・インキュベート 取締役 三井智則

弊社は、発足以来、文書の電子化に取り組んできました。「@Tovas」は、弊社が培ってきた文書の電子化技術の一つの体系に纏め上げたシナジー・スイートと呼ぶ一連の技術体系をご利用戴いています。株式会社シナジー・インキュベートがこだわってきた「情報の見方は、受け手が決められる」、「情報が利用者を知る」という新たなメディアへの夢を、容易な操作で実際のビジネスに携わる方々に提供した事例として、ネットワーク時代の電子文書処理の方向を切開くものと確信しています。

ゼッタテクノロジー株式会社 e-Japan営業本部

ゼッタテクノロジー株式会社は、コクヨ株式会社の電子ドキュメントの流通・公証のASPサービス「@Tovas(あっととばす)」サービスにおけるシステム構築において業務提携を行うことに合意しました。

「@Tovas」は、インターネットの普及に伴う電子ドキュメントの流通におけるデータ量の増加ウィルス感染などのリスクへの対応、トレーシングの必要なセキュアな文書交換、さらにXMLを採用したシングルインプットマルチユースを実現する画期的なサービスです。

このサービスは企業の運営コストと作業負荷を大幅に削減するのみならず、電子政府、電子自治体がめざす世界最先端のIT国家実現の大きな推進力となるものと期待されています。

ゼッタテクノロジー株式会社はコクヨ株式会社とのこの先進的なサービス事業に、さらに快適な操作性と高い価値を付加する機能を提供し、コクヨ株式会社の全国的な事業展開に協力して参ります。

株式会社トランザクト 代表取締役 Aaron H Furman

「@Tovas」のご発売、心よりお慶び申し上げます。

本格的なブロードバンド時代を迎え、現在の会社間取引では、データ送信のトレーサビリティを保證するニーズが益々高まっています。

「@Tovas」は、システム間データ伝送を安価で、確実にを行う画期的なAPSサービスであると考えます。

弊社は@TovasのインターネットFAX機能をサポートしており、今後はAPS市場の拡大をコクヨ株式会社と足並みを揃え、推進して参ります。

トレンドマイクロ株式会社 執行役員 日本代表 大三川彰彦

トレンドマイクロ株式会社は、Linux対応ウィルス対策製品の提供にウィルス対策ベンダーとして、いち早く取り組んでおり、ファイルサーバ対策およびメッセージング/Webアクセスセキュリティといった各レイヤーにおけるLinuxプラットフォーム対応製品を提供してまいりました。このたび、コクヨ株式会社の「@Tovas」サービス開始において導入いただいた弊社のファイルサーバ向けウィルス対策製品「ServerProtect for Linux」は、Linuxプラットフォーム上でのリアルタイムウィルス検索を実現し、ファイルサーバで共有されるファイルをウィルスから守ることにより、ネットワーク内で共有される情報を、ウィルスの脅威から守るためのソフトウェアです。リアルタイムでのウィルス検索により、ファイルへのアクセスを常時監視可能となります。コクヨ株式会社は「@Tovas」によって、ユーザへの利便性の高いサービス提供のほかに、セキュリティという、より付加価値の高いサービス展開ができるものと確信しております。今後もこういったサービスビジネス支援を深めていくことで、弊社もより充実したセキュリティサービスビジネスの提供を追求してまいります。

## 日本電子計算株式会社 ネットソリューション事業部 取締役事業部長 田辺照男

日本電子計算株式会社(JIP)は、コクヨ株式会社の「@Tovas」のサービス開始を歓迎し、賛同いたします。高度化するIT社会においてユーザは、より早く・より正確に・より安全に情報の伝達を行うことを希望し、システム管理者はセキュリティ問題や安定稼動に多くのリソースを投入している現状から「@Tovas」のサービスは、ユーザニーズを満足しシステム管理者の負担軽減とIT投資の抑制に大いに貢献するものと確信しております。

当社は、コクヨ株式会社との業務提携により「@Tovas」のサービス運用を通じてお客様に快適で安全な環境のご提供をお約束いたします。また、「@Tovas」の販売パートナーとしても業種・業態を問わず安全・便利に使える「@Tovas」の可能性と将来性に期待しております。

## 株式会社日本電子公証機構 代表取締役 菊田昌弘

今やネットワークは、商取引空間であり、証券市場であり、また貿易取引空間であり、行政と市民を結ぶ空間となっている。しかし、生まれてまもないこのメディアは、未だ社会常識もルールも知らない新生児でもある。情報の荒野になるか、次の時代を支えるスーパーマンに育つか、われわれの知恵が試されている。「@Tovas」は、ネットワークの巨大なパワーを存分に活かしながらも、秩序と信頼に基づいた新しい社会インフラを提供する。日本の伝票文化を形作ってきたコクヨ株式会社が、ネットワーク時代に新しい商空間文化の開拓者として名乗りをあげたことに敬意をあらわすとともに、弊社の「いつ」、「だれが」、「なにを」を証明可能とする電子公証サービスが、その一部を分担させていただけたことは、この上ない喜びでもある。

< 販売パートナー >

## 株式会社インテック 専務取締役営業企画本部長 村椿俊勝

e-Japan戦略IIのなかで、「e-文書法(通称)」の検討がすすめられております。これが実現されますと、これまで郵送でのやりとりしかできなかったものが、サイバースペースで可能になり、処理の迅速化およびコストの低減が図れるようになります。コクヨ株式会社の「@Tovas」は、セキュリティを確保したうえでの送達確認および公証が可能となり、公共機関および金融機関などでの需要が見込めます。当社といたしましては、「@Tovas」のサービスを使いお客さま企業にシステム構築の提案を積極的にしてまいりたいと存じます。